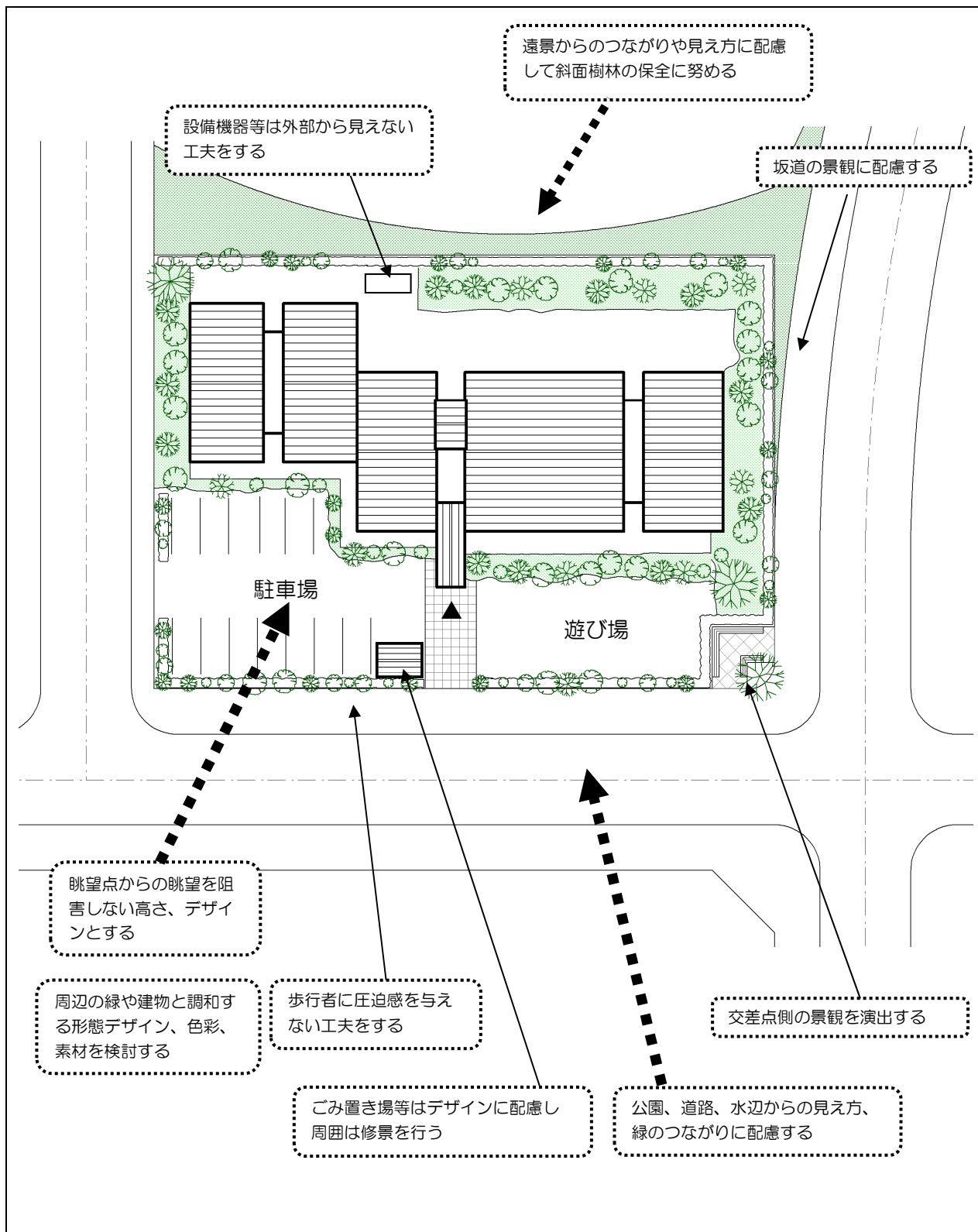
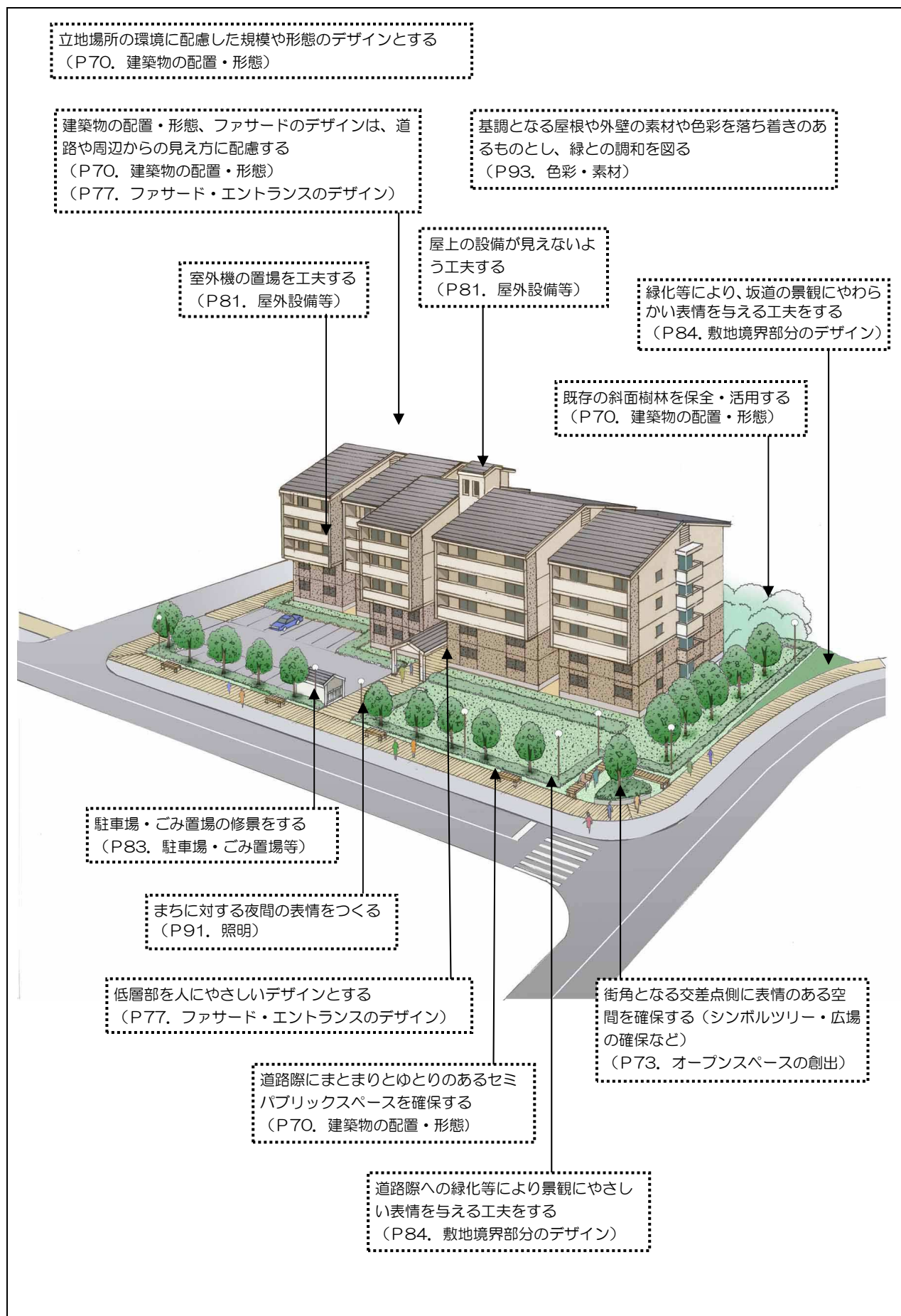


② 住居系施設

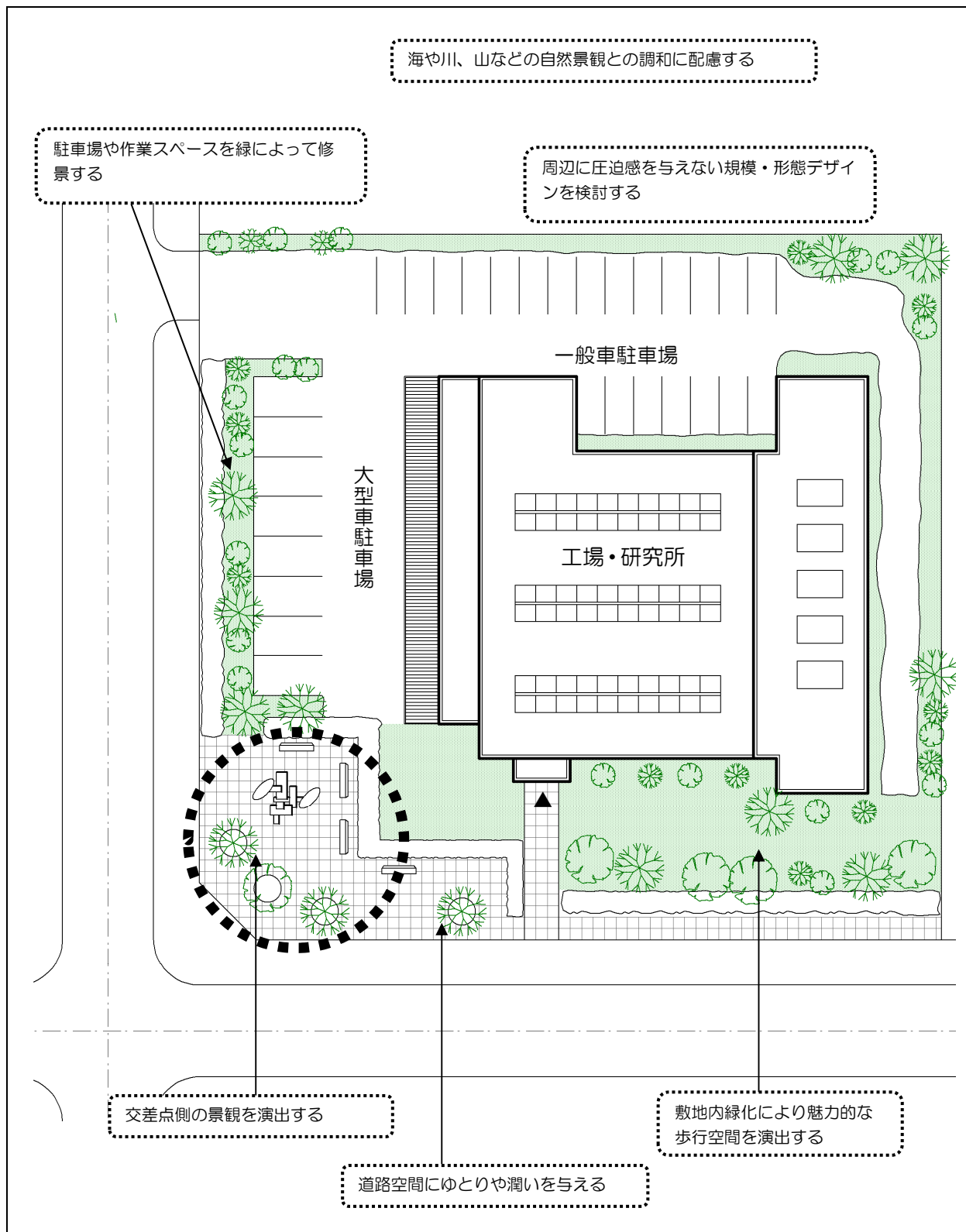
住居系施設は、継続的に使用される生活の場であり、街並み景観の最も基本となる施設です。そのため、街並みに調和する落ち着いたデザインを心がけ、自己主張の強いオーバーなデザインは避けるよう景観デザインを検討しましょう。

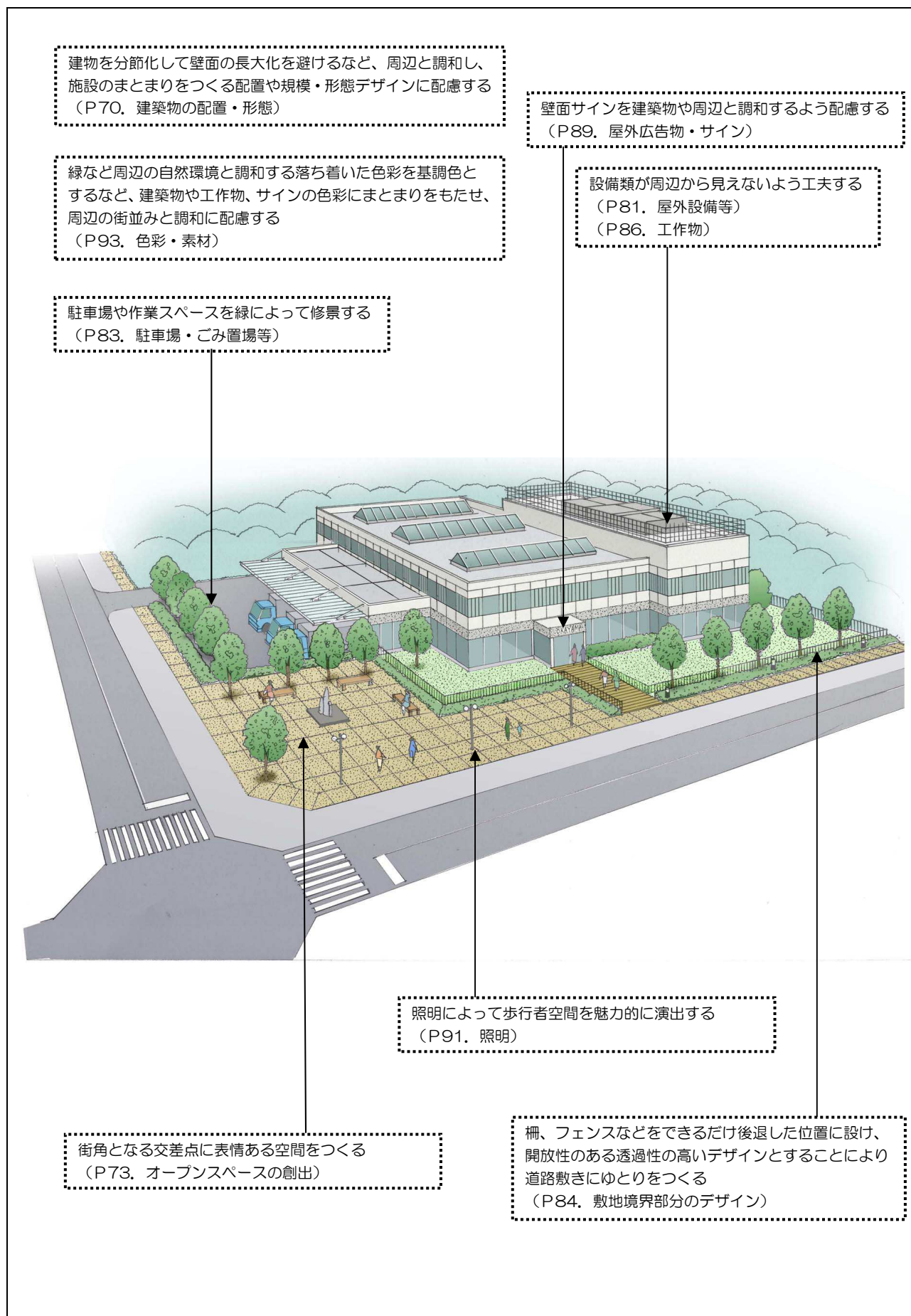




③ 工業系施設

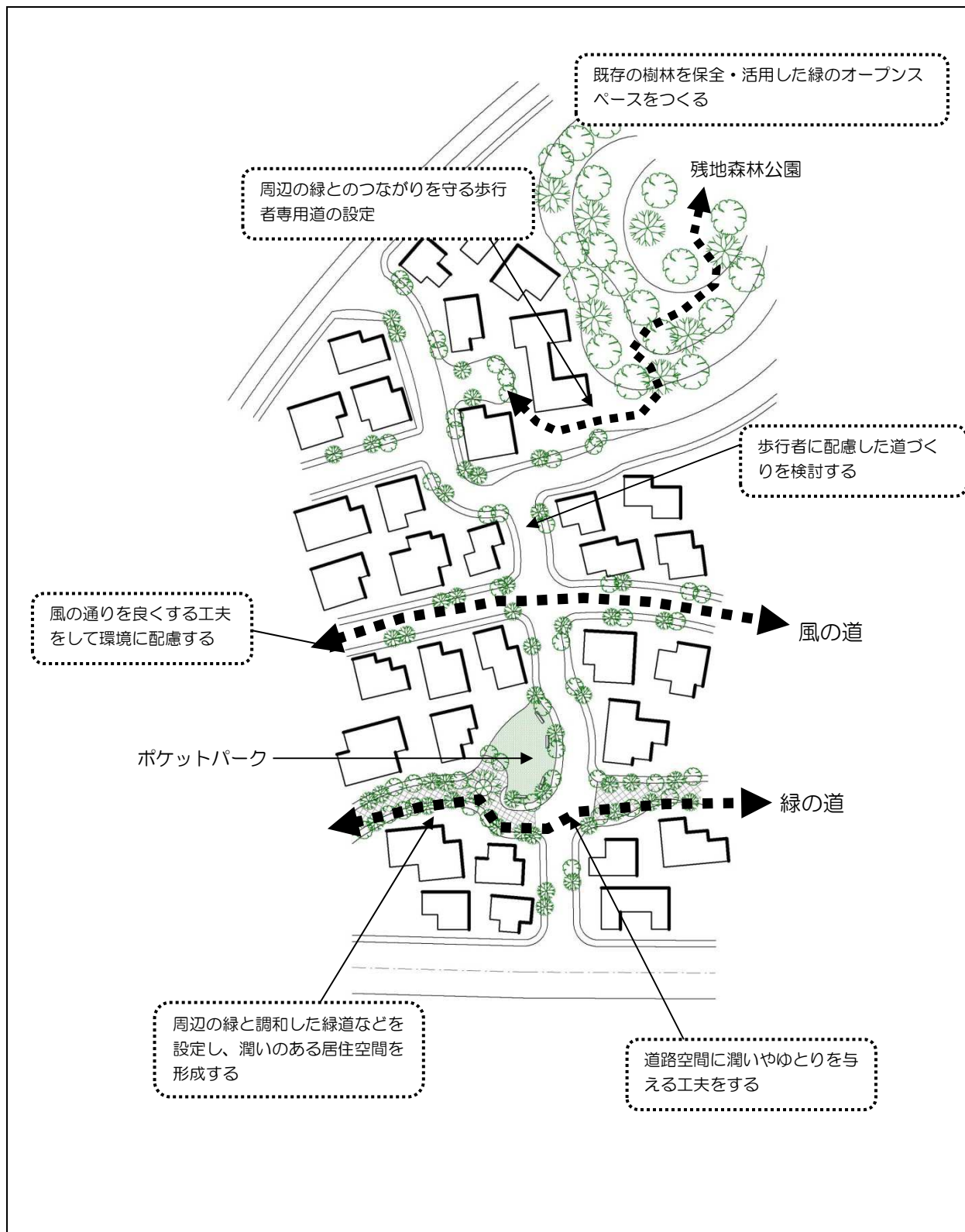
工業系施設は、大規模となるものが多く、景観においては大きな構成要素となります。周辺建築物との調和に配慮するとともに、人を寄せ付けない殺風景な印象を与えるのではなく、市民に親しまれる魅力あるデザインを心がけましょう。

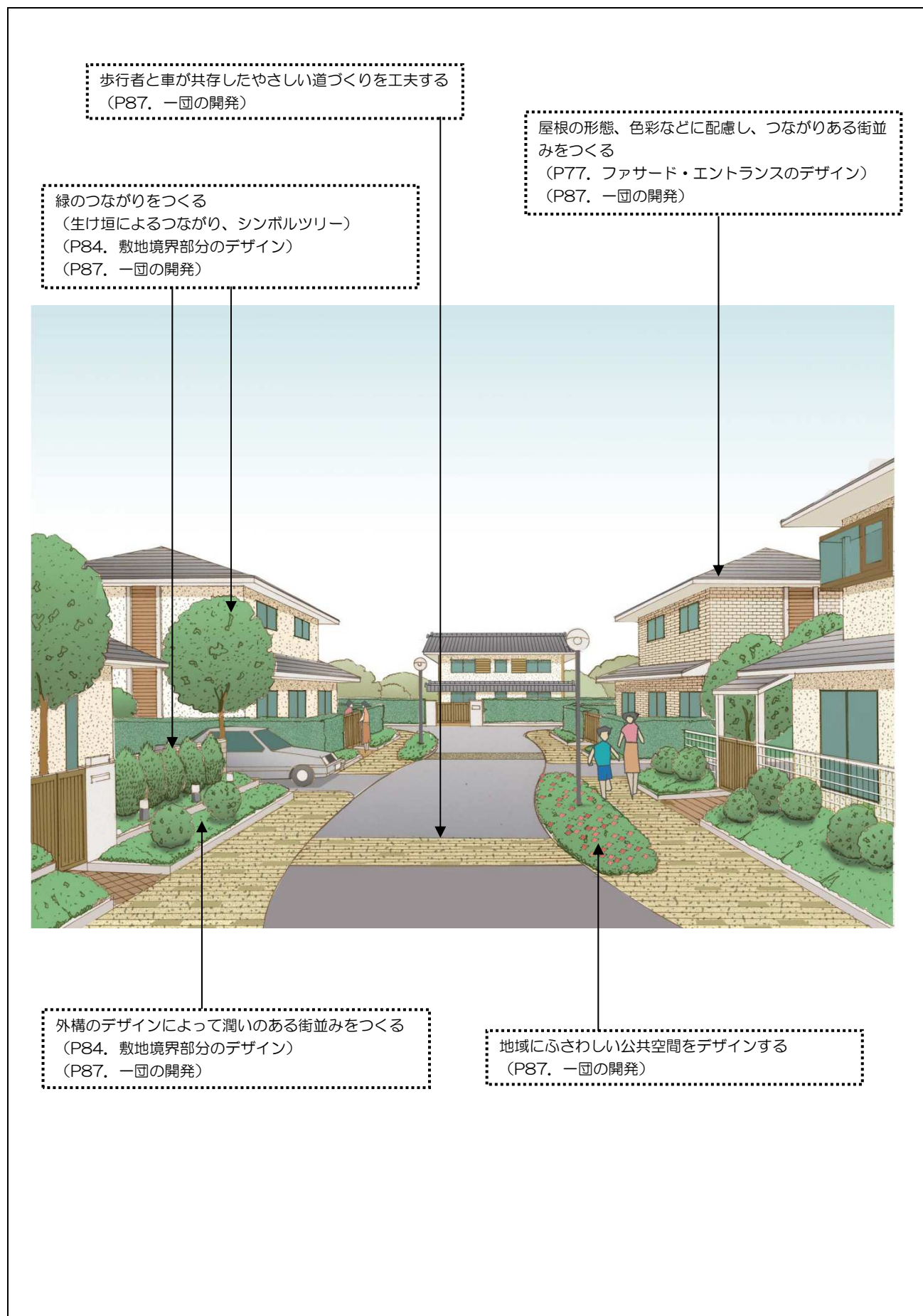




④ 一団の開発（戸建て住宅団地など）

一団の開発は、その規模の大きさから周辺とのかかわりを十分考える必要があります。戸建住宅団地や工業団地などでは、まとまりのある街並みとするとともに、画一的な景観にならないよう、地域の特徴ある景観デザインに配慮しましょう。





歩行者と車が共存したやさしい道づくりを工夫する
(P87. 一団の開発)

屋根の形態、色彩などに配慮し、つながりある街並みをつくる
(P77. ファサード・エントランスのデザイン)
(P87. 一団の開発)

緑のつながりをつくる
(生け垣によるつながり、シンボルツリー)
(P84. 敷地境界部分のデザイン)
(P87. 一団の開発)

外構のデザインによって潤いのある街並みをつくる
(P84. 敷地境界部分のデザイン)
(P87. 一団の開発)

地域にふさわしい公共空間をデザインする
(P87. 一団の開発)

（7） 関連資料

①写真撮影箇所一覧

ページ	掲載欄	撮影箇所	
70	左	県立岡山東支援学校	
	右	沢田	
71	左上	市役所筋（柳町一丁目）	
	右上	操山公園里山センター	
	左中上	桃太郎大通り（野田屋町一丁目）	
	右中上	東京都千代田区丸の内	
	左中下	市役所筋（錦町）	
	右中下	東京都港区	
	左下	野田屋町二丁目	
	右下	岡山県工業技術センター	
72	左上	半田山植物園	
	右上	中井	
	左中	西川緑道公園筋（田町一丁目）	
	右中	東京都渋谷区猿楽町	
	左下	御津金川	
	右下	横浜市	
73	左上	西川緑道公園筋（幸町）	
	右上	岡山市保健福祉会館	
	左下	東京都渋谷区	
	右下	南方三丁目	
74	左上	桃太郎大通り（野田屋町一丁目）	
	右上	東京都港区	
	左中上	東京都港区	
	右中上	県庁通り（幸町）	
	左中下	東京都港区	
	右中下	駅元町	
	左下	西川緑道公園筋（錦町）	
	右下	県庁通り（丸の内一丁目）	
	75	左上	東京都渋谷区猿楽町
		右上	東京都渋谷区代官山町
左中		市役所筋（柳町二丁目）	
右中		足守	

ページ	掲載欄	撮影箇所
	左下	東京都千代田区霞ヶ関
	右下	東京都渋谷区代官山町
76	左上	東京都千代田区丸の内
	右上	県庁通り（中山下一丁目）
	左中	福岡市中央区天神
	右中	東京都渋谷区代官山町
	左下	南方三丁目
	右下	東京都千代田区丸の内
77	左上	駅元町
	右上	駅元町
	左下	足守
	右下	兵庫県龍野市
78	左上	横浜市中区海岸通二丁目
	右上	横浜市中区関内
	左中	出石町一丁目
	右中	東京都千代田区丸の内
	左下	岡山県立美術館
	右下	御津郷土歴史資料館
79	左上	ルネスホール
	右上	岡山県立図書館
	左中	岡山県立美術館
	右中	東京都渋谷区猿楽町
	左下	東京都渋谷区
	右下	岡山シンフォニービル
80	左上	ルネスホール
	右上	門前
	左中	丸の内一丁目
	右中	藤原
	右下	岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館
81	左上	東京都港区
	右上	兵庫県龍野市
	左下	広島県竹原市
	右下	東京都港区
82	左上	岡山市
	右上	岡山市

ページ	掲載欄	撮影箇所
	左中	市役所筋（柳町二丁目）
	右中	足守
	左下	岡山リサーチパーク
	右下	駅元町
83	左上	桃太郎大通り（野田屋町一丁目）
	右上	東京都港区
	左下	丸の内二丁目
	右下	兵庫県龍野市
84	左上	県庁通り（錦町）
	右上	東京都港区
	左下	岡山県工業技術センター
	右下	市役所筋（下石井一丁目）
85	左上	古京町一丁目
	右上	アエル東ヶ丘団地
	左中	吉備ネオポリス住宅団地
	右中	アエル東ヶ丘団地
	左下	岡山リサーチパーク
	右下	後樂園
86	左上	東京都港区
	右上	岡山市
	左下	岡山リサーチパーク
	右下	庭瀬
87	左上	市外住宅団地
	右上	倉敷市中庄団地
	左下	市外住宅団地
	右下	倉敷市中庄団地
88	左上	吉備ネオポリス住宅団地
	右上	倉敷市中庄団地
	左中	アエル東ヶ丘団地
	右中	吉備ネオポリス住宅団地
	左下	岡山市住宅団地
	右下	吉備ネオポリス住宅団地
89	左上	市役所筋（下石井二丁目）
	右上	県庁通り（中山下一丁目）
	左下	桃太郎大通り（駅前町一丁目）

ページ	掲載欄	撮影箇所
	右下	柳町二丁目
90	左上	東京都港区赤坂九丁目
	右上	東京都港区
	左中上	県庁通り（中山下一丁目）
	右中上	東京都港区赤坂九丁目
	左中下	東京都港区
	左下	足守
	右下	県庁通り（幸町）
91	左上	駅元町
	右上	中山下一丁目
	左下	県庁通り（中山下一丁目）
	右下	横浜市
92	左上	東京都千代田区丸の内
	右上	横浜市中区（馬車道通）
	左下	東京都港区赤坂九丁目
	右下	県庁通り（丸の内一丁目）
93	左上	足守幼稚園
	右上	造山古墳周辺
	左下	御津紙工
	右下	市役所筋（柳町一丁目）
94	左上	中山下一丁目
	右上	錦町
	左下	兵庫県龍野市
	右下	中山下一丁目

（８）関連資料

②用語解説

あ行

- **アイストップ**
人の視線を止める建物や樹木のこと。
- **アクセント**
全体の調子を強く引き締める部分。強調点。
- **意匠**
形・模様・色・配置などについて、装飾上の工夫を凝らすこと。デザイン。
- **エントランス**
入り口、玄関。
- **オープンスペース**
都市や敷地内で、建物のたっていない空地。

か行

- **機能美**
その機能を十分発揮することで感じられる美しさ。

さ行

- **視点場**
視点が位置する場所のこと。視点は景観を見る人間自体であり、視点場は視点である人間が位置する場所を指す。
- **視認性**
対象物の存在あるいは見えやすさの程度。
- **視方向**
見る方向。
- **借景**
遠くの山水や樹木などの背景となる景観を庭園の一部として見立てること。
- **修景**
形態・意匠・色彩を周囲の景観に調和させること。
- **親水性**
河川や池で、水辺に近づける、水に触れられるなど、水との親しみやすさ。
- **スカイライン**
山や建物などの空を背景とした輪郭線。
- **ストリートファニチャー**
バス停留所、公衆電話ボックスなどの小建築物やベンチ、街路灯など。
- **スロープ**
主に車いすなどの移動で、段差を解消するための傾斜。

■ セットバック

建築物の外壁を敷地境界線から後退させて建てること。

■ セミパブリックスペース

私的空間の中で通りに面した公共的な性格が強い空間。

は行

■ バナー

旗や横断幕。

■ パブリックアート

公共の空間（公園や市街地など）で表現する芸術の総称。

■ バリアフリー

段差や仕切りをなくすなど高齢者や障害者に配慮をすること。

■ ヒューマンスケール

歩きやすい、住みやすいなど、人が快適に感じることができる適切な物の大きさや空間の規模。人間のサイズと比較した尺度のこと。

■ ビスタ景観

視点が奥行きに沿って移動していくような景観。並木、通りなど。

■ ファサード

建物の正面。また、建物の外観を構成する主要な部分。

ま行

■ 見えがかり

目に見える部分。

や行

■ ユニバーサルデザイン

すべての人が使いやすいように製品・建物・環境などをデザインすること。

ら行

■ ランドマーク

ある地域や場を象徴づけるのに顕著な要素。目印。

■ ルーバー

採光、通風、目隠しなどのために、板状の部材を重ねて組み立てたもの。

③参考文献

本指針の作成にあたっては、以下の文献を参考にさせていただきました。

- 岡山市内の農業水路に残る雁木めぐり
（岡山大学大学院環境学研究科 地域文化風景学分野 馬場俊介著）
- 岡山の民家
（鶴藤鹿忠著／岡山文庫）
- 景観スケッチのコツ
（宮後 浩著／学芸出版社）
- 景観設計学 -脳から環境の美しさを考える-
（福井幸夫 空京子 共著／コロナ社）
- 景観と意匠の歴史的展開 -土木構造物・都市・ランドスケープ-
（馬場俊介監修／馬場俊介・小林一郎 岡田憲久・佐々木葉・鈴木圭著／信山社
サイテック）
- 景観用語辞典
（篠原 修編・景観デザイン研究会著／彰国社）
- 郊外の風景 江戸から東京へ
（樋口忠彦著／教育出版）
- 建物維持保全ハンドブック 日常管理からリニューアルまで
（竹中工務店 建物維持管理ワーキンググループ編／日本能率協会マネジメン
トセンター）
- 道路のデザイン 道路デザイン指針(案)とその解説
（財団法人 道路環境研究所編著／大成出版社）
- 土木と景観 景観のためのデザインとマネジメント
（田中尚人・柴田久編著 藤井 聡・秀島栄三・横松宗太著／学芸出版社）
- はじめてのランドスケープデザイン
（八木建一著／学芸出版社）
- 堀繁講話集 景観からの道づくり -基礎から学ぶ道路景観の理論と実践-
（堀繁 著（講話）／財団法人道路環境研究所編／大成出版社）
- まちの色をつくる 環境色彩デザインの手法
（吉田愼悟著／建築資料研究社）
- 水辺の景観設計
（土木学会編／技報堂出版）